

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域密着型サービス事業所として、地域への発信や活動が少ない。	地域の皆さんと共に安心して暮らせる地域づくりの一端を担っていく。	平成25年度より地区在宅サービス協議会のメンバーとして活動を行っていく。	2ヶ月
2	4	運営推進会議は、入居者及び入居者の家族、地域住民の代表者、市町村の職員または地域包括支援センターの職員、グループホーム等について知見を有する者などで構成することは承知しているが、現況のメンバーの意見に甘んじることなく、様々な方が構成員となって頂くことで会議の幅を持たせ、サービスの透明性をより図っていくべきである。	運営推進会議に様々な構成員に参加して頂き、施設サービスの透明性とより良い質の確保を図る。	地域における様々な方に運営推進会議の構成員へのご案内をさせていただきご参加頂けるようにしていく。	6ヶ月
3	6	玄関ドアの施錠は身体拘束であることは職員は承知しているが、安全面から終日施錠を行っている。	玄関ドアの日中解錠。	解錠時間を取り決め、日中の玄関ドア開放を実施していく。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月